

授業科目 アスレティックトレーナー現場実習 II

【担当教員名】 永野 康治		対象学年	3	対象学科	スポ	
		開講時期	後期	必修選択	選択	
		単位数	1	時間数	30	
【ディプロマポリシーとの関連性】						
知識・理解		思考・判断		態度		
◎		◎		◎		
【概要】 日体協公認アスレティックトレーナーが勤務する現場にて、アスレティックトレーナーの業務内容のうちストレッチング、テーピング、応急処置等について実習する。						
【学習目標】 1. スポーツ現場で選手に対しストレッチングを補助・指導する経験を積む。 2. スポーツ現場で選手に対しテーピングを施行する経験を積む。 3. スポーツ現場で突発的な事故が発生した場合、他のスタッフと連携して対処し、負傷した選手に対して応急処置を施す。						
回数	授業計画・学習の主題				SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	日体協公認アスレティックトレーナーが勤務する現場にて、アスレティックトレーナーの業務内容のうちストレッチング、テーピング、応急処置等についての実習であり、スポーツ現場での90時間以上の実習を予定している。詳細については、決定次第連絡する。					実習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)						
参考書						
その他の資料						
【評価方法】 実習内容の報告会等を実施しながら、学習の成果を随時評価する。ケースレポート等を課すことも予定している。			【履修上の留意点】			